

四国から新たな風が吹いて
きそうだ。

左より田中、木村、伊東、櫻内、伊藤

始動！四国ブロック協議会

第1回 四国4県各オリエンテーリング協会、四国ブロック協議会が四国のほぼ中央に当たる、愛媛県四国中央市で7月4日～5日の2日間に渡り、熱い会議が行われた。

各県協会ともに共通して抱えている問題として、地方が故に、会員の高齢化、少人数化（会運営に影響）、また当時勢の少子化等も手伝って地方での協会運営が危ぶまれる、深刻な報告となった。しかし、楽観視する話もあった。各県協会ともにローカル大会を協会独自では財政的に難しいので併設大会として年に1～2回程度開催し、またインストラクターの養成講習会等の開講も行って何とか協会としての名前を保持している。

スポーツとしてのオリエンテーリング或いはレクリエーションとしてのオリエンテーリングの面白さを何として、今の若い人たちや子供たちに伝えて行きたいという気持ち、思いは共通して一緒だった。

各県協会会員で個人的にはJOAの各公認大会や近県或いは大都市近郊で行われる各大会へのエントリーやOCADによる地図作成といったレベルの人も居る。

四国4県各協会の今後の運営はSmoothとはいかないがModerate breeze程度で協会を維持して行かなければならない状況下にあることは確かだ。

チーム四国でイベント？

続いてトレイルOのお話しと四国で近い将来、トレイルO並びにスプリン

トOの開催について熱く語られた。そして、四国4県のどの県のどこが適当なのか？ When? Where? について色々意見が出され協議された。尽きないオリエンテーリングの話は夕食後、酒盛りの場で再び加熱となった。

翌日7月5日は四国での大会開催候補地へ足を運び、早くも、田中さん、櫻内さん、伊東さん、この地での大会に本気で乗り気、やる気、120%で熱くなっていました。現地視察終了後、この候補地管理事務所へ挨拶に行き、昼食を取って解散した。

現地視察風景 左より伊東、櫻内、田中
櫻内「なかなか、いいねー。」

田中「トレイルもスプリントもここで行けますよ。是非やりましょう。」
伊東「あの向こうの小さな沢、車いすでも行けますよ。」

四国4県各協会が協力しあえばローカル大会の運営、講習会等またお互いが抱えている諸問題の解決の糸口が見え、オリエンテーリングを次ぎの世代へ引き継ぐことが出来るような気がしてならない。この協議会が無駄にならぬように、そうして、2回、3回と続くよう願って止まない。

また、四国で公認大会、トレイルO、スプリントOの開催への実現に向けて、この協議会をもってスタートしたのではないのでしょうか。是非、成功させよう。

(徳野利幸)



左より伊藤、伊東、木村、櫻内、田中、徳野